

優秀講演発表賞は、“学術講演会における発表水準の向上を図る”ことを目的に、学術講演会の聴講者による評価をもとに、学術講演会運営委員会が選考しています。

今回は、下記11名の方々が受賞されました。授賞式は、2017年春季大会会期中の5月25日(木)にパシフィコ横浜にて開催されます。



講演番号：010
市場データを利用した駆動ユニットの
モデルベース開発

瀬野堅司氏 日野自動車(株)



講演番号：080
高エネルギー吸収フレームの研究

河村 力氏 マツダ(株)



講演番号：233
二輪車対四輪車事故のための傷害予測
アルゴリズムの構築

西本哲也氏 日本大学



講演番号：259
精密測位とデッドレコニング機能付き
1周波 GNSS 受信機の組み合わせによる
測位精度および測位率の改善

高山洋史氏 古野電気(株)



講演番号：281
極少量プレス生産技術

杉山真大氏 ホンダエンジニアリング(株)



講演番号：303
潜在危険場面における自律運転知能の
ためのリスク定量化

清水 司氏 (株)豊田中央研究所



講演番号：333
MBD プロセスによるアイドルストップ
復帰時エンジン再始動振動開発

渡辺 賢氏 (株)本田技術研究所



講演番号：340
高ピストンスピード領域におけるピスト
ンリング周辺のオイル上がり現象の連続
蛍光撮影

大黒 隆氏 TPR (株)



講演番号：374
新型 FCV 用 高耐久性
燃料電池スタックの開発

則本理人氏 トヨタ自動車(株)



講演番号：404
オイルポンプの気泡によるノイズ発生
メカニズム解析

草田 享氏
(株)日本自動車部品総合研究所



講演番号：423
FVV-Project Oil Transport through
Piston Rings

Georg Wachtmeister
Technical University of Munich